申込み時	使用の2ヶ月前まで	使用の1ヶ月前まで	使用当日
「予約申込書」提出 施設使用料納入	劇場使用計画書 提出	使用打合わせ	器具・設備使用料 等納入
「使用許可書」を お渡しします。使用当日に 提示願いますので、 大切に保管ください。	郵送・FAX可	以下のものをご準備ください。 ・舞台関係仕込図 ・進行表またはタイムテーブル ・搬出入計画届出書	

申込み

受　付

□受付開始日

使用を希望する日の1年前の月初日（毎月1日、1月は4日）から受付を開始します。

・受付時間　大ホール　10:00～10:30
　　中劇場・小劇場　11:30～12:00

※中・小劇場は、受付開始日に限り、演劇・舞台芸術事業を優先的に受付けます。

・受付場所　創造工房内　セミナールーム
　　（リバーウォーク北九州　6F）

※10ページ 案内図参照

※受付開始日12:00以降は、通常受付となり先着順です。
　また、電話での仮予約もできます。(仮予約から4日以内に、来館の上、予約申込み手続きを行なってください。)

施設空き状況はホームページで検索できます。
(http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp/cultos/rsvway.asp)

□通常受付

・受付時間　10:00～18:00

・受付期間　受付開始日12:00以降から、毎日受付けます。
　　(但し、12月29日から1月3日までを除く)

・受付場所　北九州芸術劇場事務室(リバーウォーク北九州 7F)
　　(リバーウォーク北九州 1Fバス通り側の
　　「楽屋入口」より入館証を受けてお入りください。)

※10ページ 案内図参照

使用時間 使用料

□使用時間および使用料

使用時間(10:00～22:00)の区分および使用料は、別紙「使用料表」のとおりです。

使用時間には、公演の準備・撤去、観客・出演者・関係者等の入館から退館まで、施設使用に要するすべての時間を含みます。公演の円滑な進行のためにも、余裕のある計画をたててください。

午前	午後	夜間
10時～12時 (2時間)	13時～17時 (4時間)	18時～22時 (4時間)

※使用時間外の使用については**劇場担当者**までご相談ください。

□使用時間および使用料

施設使用料は申込みと同時に全額現金で、**器具・設備使用料等**は使用最終日に現金にて納めてください。いったん納入された使用料は、原則返還できません。

使用のとりやめ

使用者の都合等により、施設使用を辞退する場合は、劇場担当者まで連絡の上、「使用とりやめ申請書」を提出ください。使用日の40日前までに使用者が使用とりやめを申し出た場合、相当の理由があると認められる時に限り、施設使用料の50%を返還いたします。

使用の変更

使用許可後に、使用時間等の内容に変更が生じた場合は、劇場担当者まで連絡してください。使用日・使用施設・使用者名・催事内容の変更はできません。この場合は、まず使用とりやめ手続きを行ない、新たに予約申込みが必要になります。

休館日

12月29日～翌年1月3日

公演に係わる準備

使用者の役割

□責任者の設置
舞台責任者（催しの舞台進行を担当）と会場責任者（入場者の安全管理等を担当）を使用者側で定めてください。

□舞台運営
搬入、搬出、舞台の設営、転換、撤収など公演の進行に係る作業については、使用者側でスタッフをご用意ください。劇場管理技術者は、安全管理や舞台・音響・照明の基本操作を行ないます。

□フロント運営
チケットテイク、入場整理、客席案内、アナウンスなど運営に係る要員については、使用者側でご用意ください。劇場フロントスタッフは、緊急時の対応など客席・ホワイエ等の安全管理を行なうため、各ホール１名配置しております。

ホールの下見

事前にホールを下見することができます。なお、劇場使用の関係で、下見できる日が限られておりますので、**劇場担当者**までご相談ください。

使用打合せ

事前の使用打合せは、舞台・音響・照明・制作の担当者と、使用日の１ケ月前までに行なってください。なお、事前使用打合せ後に変更が生じた場合は、早急に**劇場担当者**までご連絡ください。

□ 必要書類　劇場使用計画書（公演の2カ月前までに提出）　※郵送・FAX可
舞台関係仕込図
進行表またはタイムテーブル
搬出入計画届出書

□ 打合せ事項　公演のスケジュールについて
舞台設営について
搬入、搬出時の車種、台数、時間について
ホワイエの使用について（受付など）
お客様の対応について（幼児、面会、遅れ客等）
楽屋の使用について
録音、録画について

消防署への届出

舞台上の喫煙や火の使用、火薬等危険物の持ち込み及びスモークマシン（コンセプト他）の使用等については公演の2週間前までに使用者側から消防署への届出が必要です。消防署指定の用紙は、劇場に用意しております。

届出先　小倉北消防署　予防課　TEL093-582-0119
【届出書類】「禁止行為解除承認申請」（2部）

定員の厳守

各施設の定員は消防法により定められたものです。チケットの販売等は、定員を考慮して行なってください。定員を超えるおそれがある場合は、入場を制限させていただくことがあります。

その他手配

【託児室】　劇場には託児室の用意があります。但し、3ホール共有ですので、託児を希望される場合は事前に**劇場担当者**まで申し出てください。

【ピアノの調律】
①ピアノ調律は、使用時間内に使用者負担で行なってください。
②スタインウェイは、原則として指定調律師が調律を行ないます。
指定外調律師の場合、指定調律師の立会いが必要です。
（別途、立会い料が必要です。）
③ピッチはA＝442Hzに設定しています。**ピッチを変更した場合は、**
使用時間内での**戻し調律**が必要です。
④劇場のピアノでの内部奏法は、禁止します。

使用当日

使用当日、
劇場事務室にお越しください。

施設使用開始

使用当日は、「使用許可書」を提示してください。

貴重品の管理

貴重品等については、使用者で責任を持って管理してください。楽屋の施錠を希望される方は、楽屋事務室で鍵を貸し出します。当劇場では盗難についての責任は一切負いかねます。

入館証の着用

入館時には、1階警備室で入館証をお渡ししますので、館内では入館証を着用してください。

道具類の搬入・搬出

当劇場の搬出入口はリバーウォーク北九州のB1階にあり11t車、高さ3.8m制限となります。搬出入路は各施設が共同で使用しており、混雑を避けるため搬出入計画届出書に従ってください。各劇場ともエレベーターカゴ内径の寸法にお気をつけください。搬入ヤードの車両留め置きは各劇場ともスペースに限度があります。車両台数、搬出入計画等は使用者の責任で調整ください。また、使用日程、使用時間を超えての搬出入車両の留め置きはできません。

場内外の整理

使用者は、観客の誘導・整理を行なってください。
（エントランス外のエレベーター・エスカレーター周辺を含みます。）

器具・設備使用料等の精算

器具・設備使用料及び超過施設使用料等は、当日精算となりますので現金にて納めてください。

ホワイエの使用

ホワイエは、**入場者の通路・休憩スペース・避難経路を兼ねます**ので、下記に従い使用してください。

①受付・案内表示の設置、貼り紙や装飾等については、使用打ち合わせで認められた範囲で行なってください。
②物品の販売・展示、チラシ等配布については、使用打ち合わせで認められた範囲で行なえます。なお、物品の販売・展示等の申込みは、使用者に限ります。また、ホワイエ使用料は使用者が現金にて納めてください。
③上記使用許可以外の目的外使用については、入場者に告知済みの場合でも、その使用を制限することがあります。

楽屋の使用

・楽屋内壁・備品へのテープ貼り掲示などは禁止します。
・喫煙は、楽屋室内・**楽屋ラウンジ**のみとなります。指定場所以外での喫煙は禁止します。
・灰皿は楽屋事務所にて貸出します。吸殻は必ず所定の場所に捨て、灰皿は洗って個数確認の上、毎日返却してください。
・楽屋直通の外線電話・FAXはありません。楽屋事務室及び7階事務室をご利用ください。

駐車場

当劇場には専用駐車場はありません。搬出入車両以外は一般駐車場をご利用ください。
リバーウォーク北九州駐車場の割引駐車券を劇場ロビーにて販売しています。

ゴミの処理について

①**弁当の空箱**・大量のゴミ・粗大ゴミ・廃材・生花等は、持ち帰るか納入業者へ引き取らせてください。
②楽屋の少量のゴミは、退出時にゴミ箱ごと廊下に出してください。

原状復帰

使用した施設（舞台・客席・ホワイエ・楽屋等）、備品等はもとの状態に戻し清掃を行なってください。

大ホール舞台

大ホールホワイエより小倉城

中劇場舞台

使用に際してのお願い

災害・緊急時の対策

災害、緊急事態発生時に備えて、観客の避難・誘導、緊急連絡、応急処置等の綿密な計画を立ててください。事故発生時には、直ちに**劇場担当者**までご連絡ください。各ホール内には、「避難経路図」の用意があります。

不可抗力の場合の措置

天災地変等の不可抗力によって公演が実施できない場合、また不測の事故等により使用者、出演者、参加者、及び観客に事故が生じた際は、当劇場ではその責任を負いかねますので予めご了承ください。

損害の賠償

施設、備品等を損傷または紛失した場合には弁償していただきます。

使用許可の取消・制限・停止

使用の内容が次のいずれかに該当するときは、使用許可の取消、使用の制限または使用の停止をさせていただくことがあります。この場合、当劇場はこのための損害補償はいたしません。

- **公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。**
- **北九州芸術劇場の設置の目的に反するとき。**
- **施設等を損傷するおそれがあると認められるとき。**
- **北九州市芸術文化施設条例に基づく処分に違反し、または関係職員の指示に従わなかったとき。**
- **詐欺その他不正の行為により使用の許可を受けたとき。**
- **そのほか、芸術文化施設の管理上支障があると認められるとき。**

その他

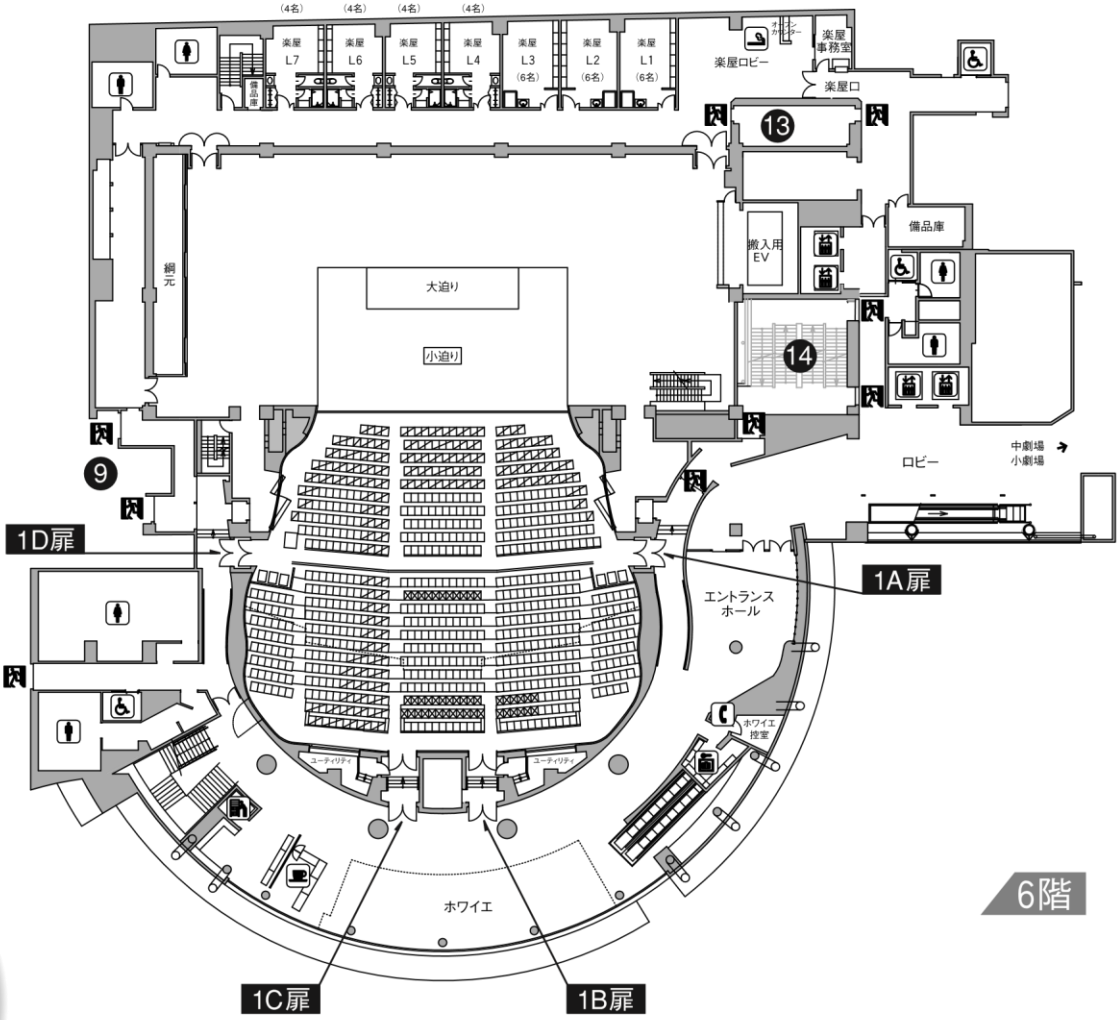
- 使用許可を受けていない施設へは立ち入らないでください。
- 使用許可を受けていない備品等は使用しないでください。
- 火気、危険物、その他、ホール管理上不適切であると認められる物品の持ち込みは、予め許可を得た場合を除き、禁止します。
- 指定場所以外での飲食、喫煙は禁止します。（客席での飲食、喫煙はできません。）
- 使用時間中、責任者は必ず会場に常駐し、劇場担当者と連絡をとれる体制をとってください。

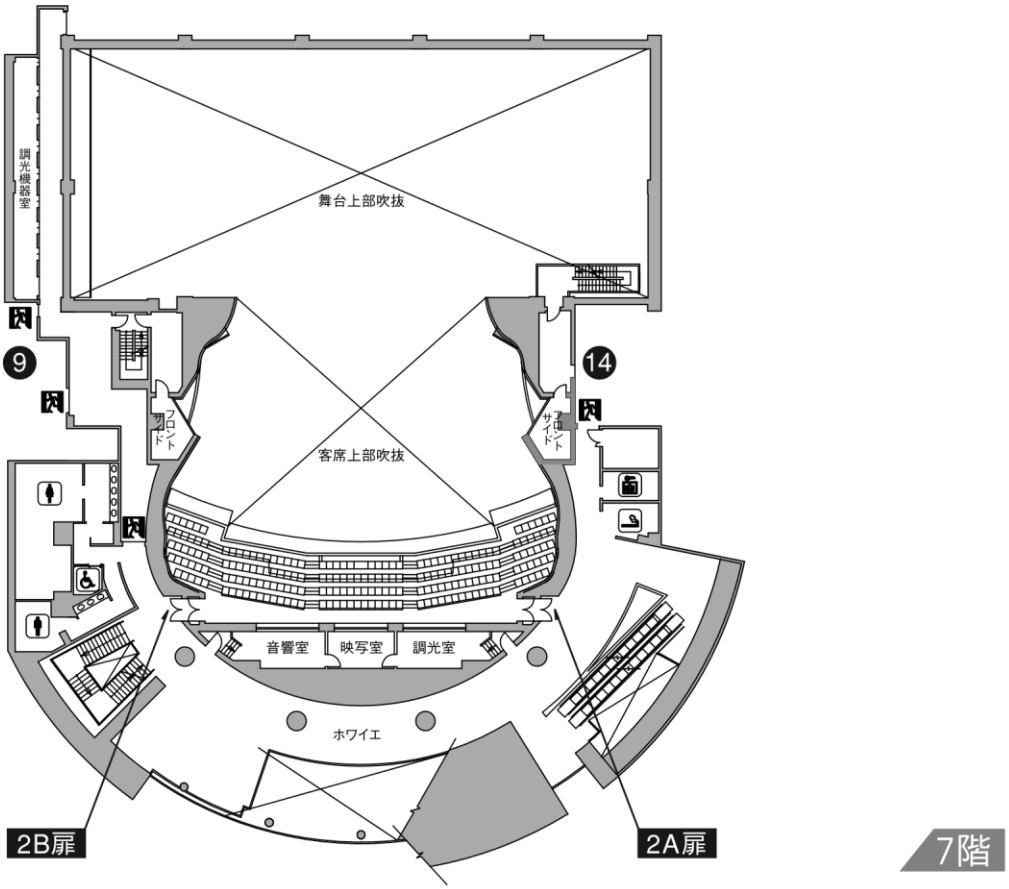
中劇場7Fホワイエ

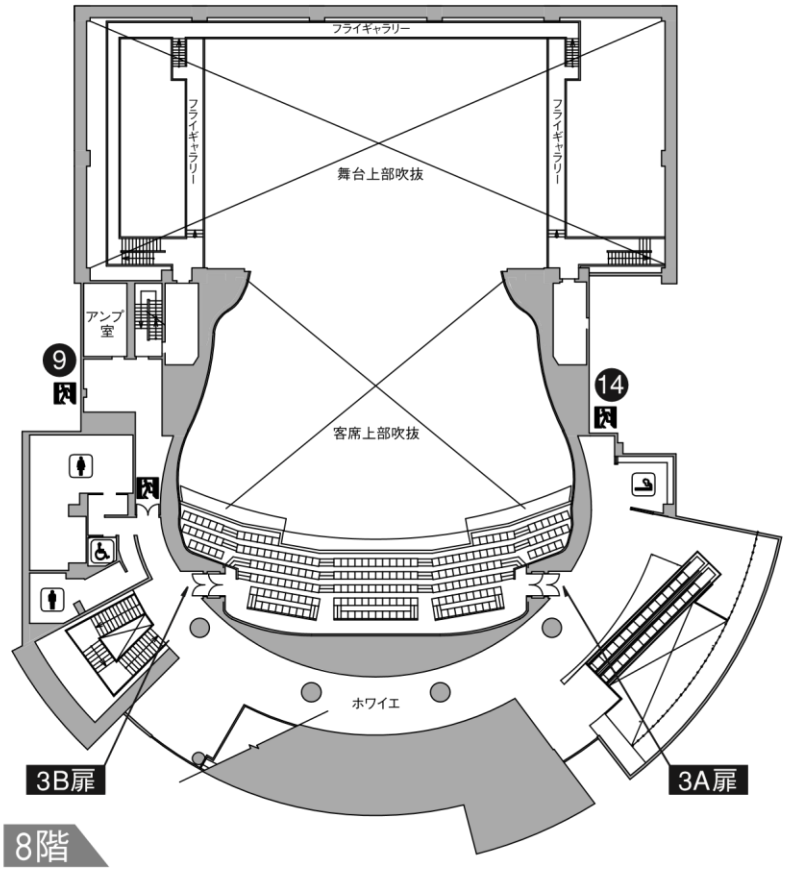
小劇場移動観覧席設置時

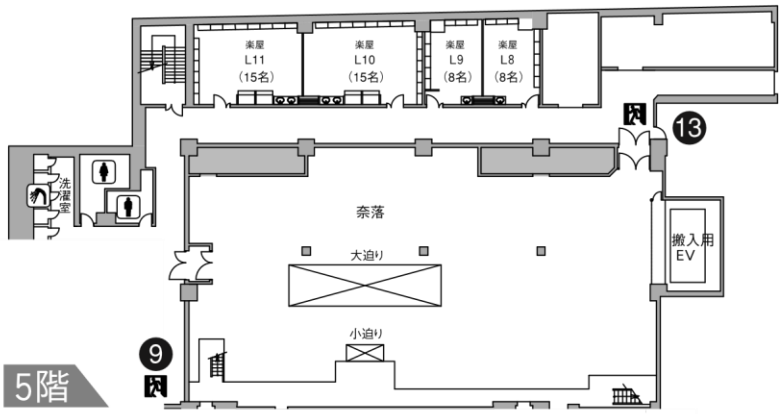
小劇場ホワイエ

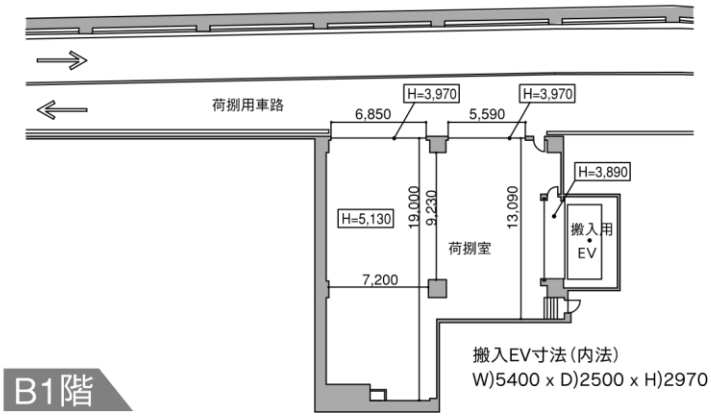
大ホール


(4名)
(4名)
(4名)
(4名)
楽屋 L7
楽屋 L6
楽屋 L5
楽屋 L4
楽屋 L3 (6名)
楽屋 L2 (6名)
楽屋 L1 (6名)
備品庫
楽屋ロビー
オペレーターガーデン
楽屋事務室
楽屋口
13
搬入用EV
備品庫
14
網元
大迫り
小迫り
9
ロビー
中劇場
小劇場
1D扉
1A扉
エントランスホール
ホワイエ控室
コーティリア
コーティリア
ホワイエ
1C扉
1B扉
6階


調光機器室
舞台上部吹抜
9
14
フロントサイド
フロントサイド
客席上部吹抜
音響室
映写室
調光室
ホワイエ
2B扉
2A扉
7階







□**ホール形式**

プロセニアム型多目的ホール

□**客席**

【収容人員】	1269席
1階席	863席(内7席車椅子席)
2階席	202席
3階席	204席
【立見席】	32席
【本花道使用時】	1155席
【脇花道使用時】	1235席
【前舞台使用時】(オーケストラピット)	1123席
【客席階層】	3層バルコニー形式
【最大視距離】	約24.5m

□**舞台**

【プロセニアム】	
幅	18.0m
高さ	9.0m
【舞台寸法】	
全幅	約38m
奥行	15.3m(舞台前端～ホリゾント幕まで)
すのこ高さ	27m
【舞台レベル】	90cm
【舞台階】	6階
【搬入ELV】	
カゴ内径	W5.4m×D2.5m×H3.0m
積載過重	4500kg
【搬入ヤード】	地下1階(プラットフォームなし) 11t車2台分の留め置きスペース

□**楽屋**

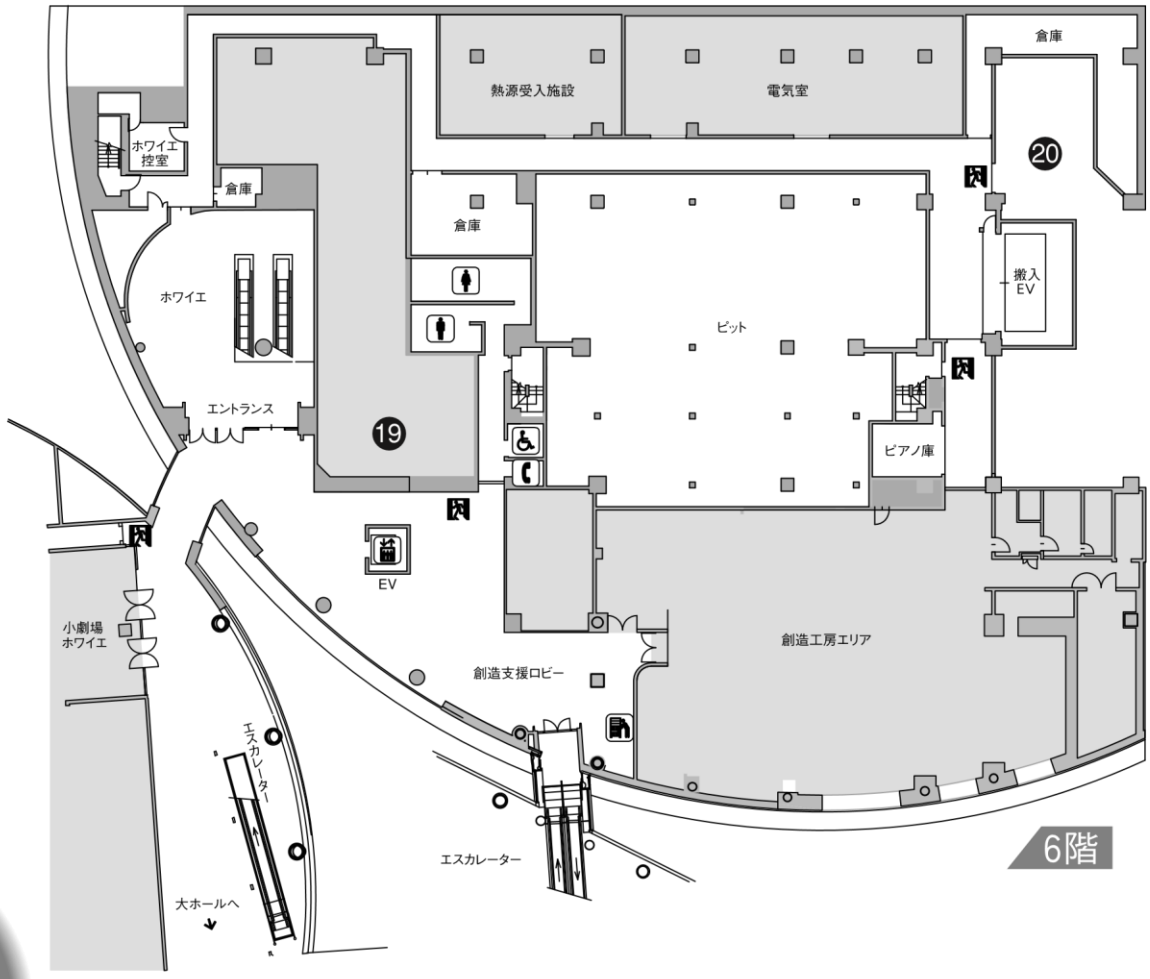
楽屋室数	11室(小4室、中5室、大2室)

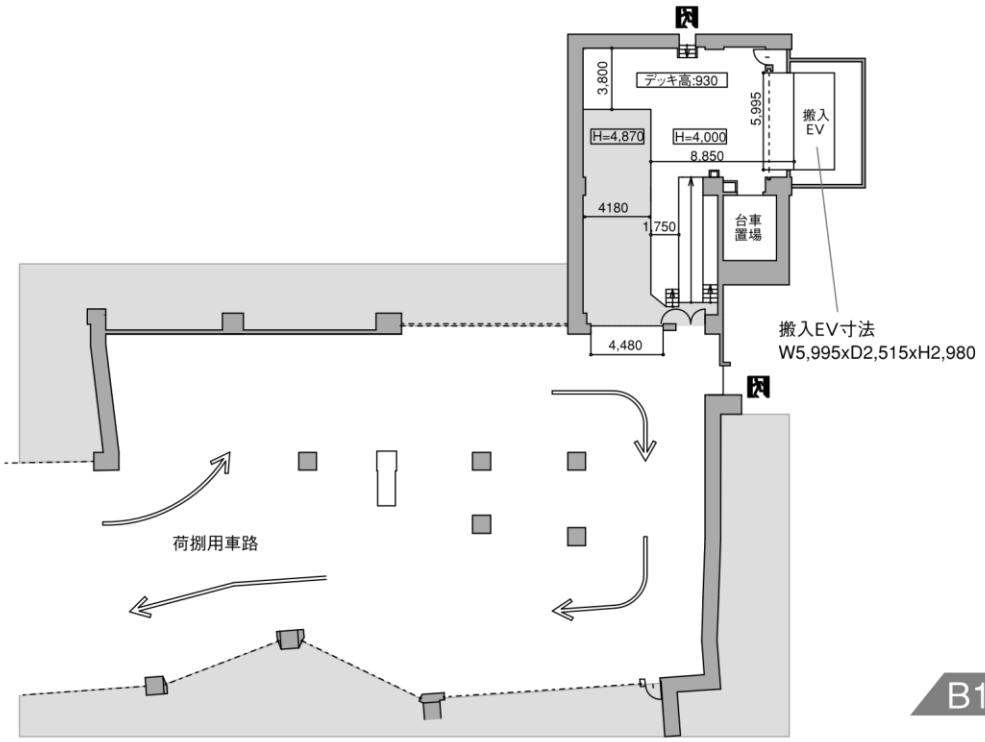
□**舞台設備**

【吊物機構】	
緞帳	本緞帳　1式(電動) 引割緞帳　1式(電動)
道具バトン	29本(電動6手動23)
ライトブリッジ	3基
サスペンションライト	1本(電動)
UHL	1本(電動)
東西ライトバトン	上・下手各4本(電動)
客席ライト	1本(電動)
音響反射板	自動走行式
【床機構】	
大迫り	1基(W11m×D3m)
小迫り	1基(W2.7m×D1.2m)
オーケストラ溜迫り	1基
【舞台照明設備】	
電源容量	750KVA
調光機台数	3KW　282台 4KW　68台 6KW　54台
ND台数	6KW　40台
調光操作卓	ムーブフェード方式 デジタルメモリー調光卓 (プリセットフェーダー有)
【舞台音響設備】	
音響調整卓	フルデジタルミキシングコンソール

❾ ⓭ ⓮ …非常階段

中劇場



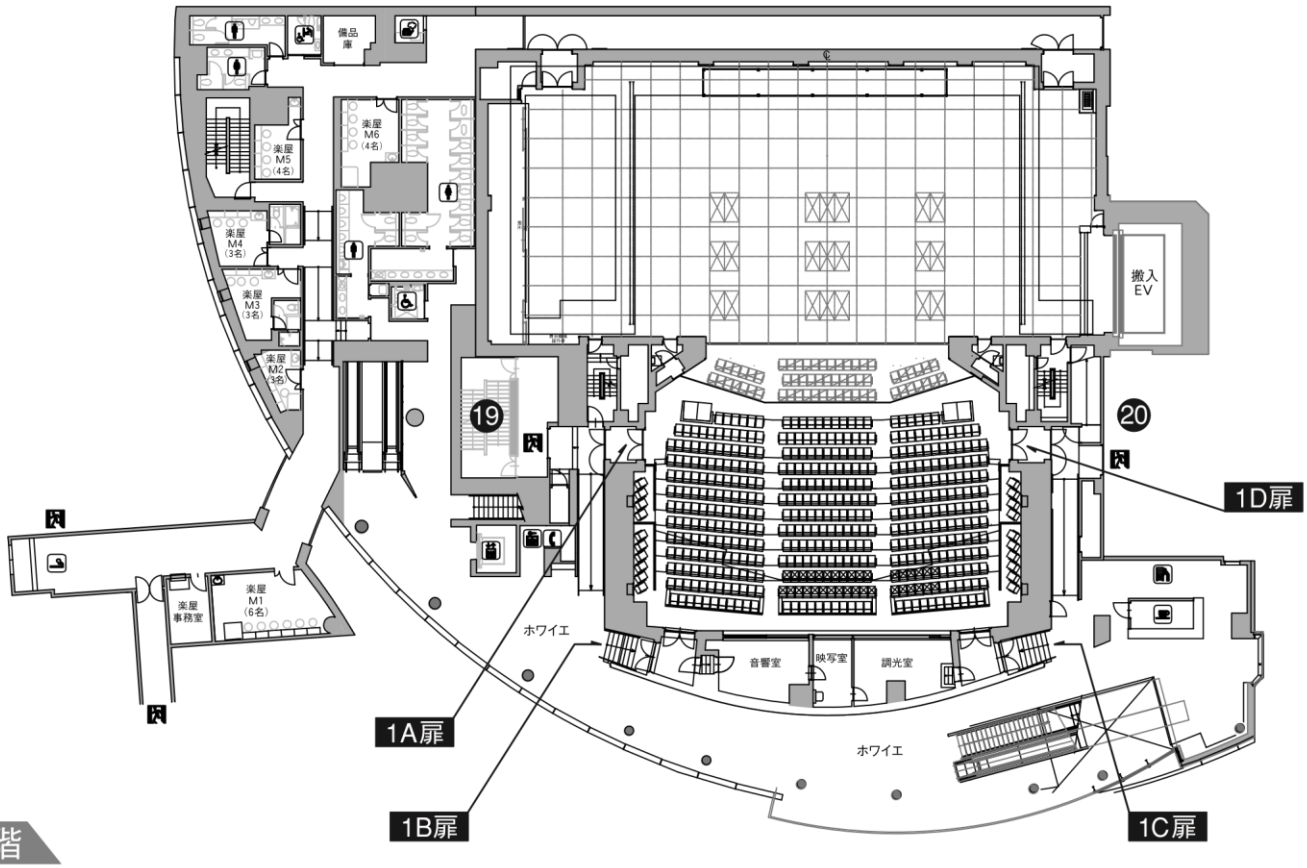


□**ホール形式**
演劇専用劇場
□**客席**
【収容人員】 700席
1階席 530席(内4席車椅子席)
2階席 170席
【前舞台使用時】639席

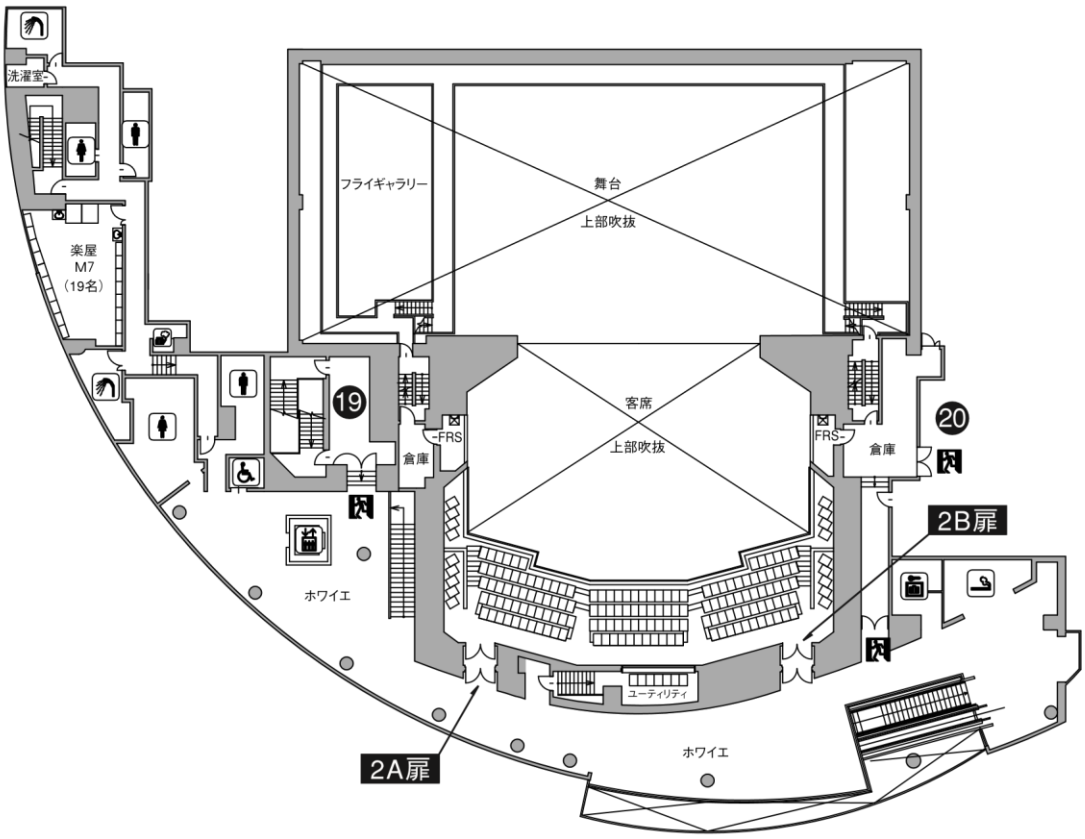
【客席階層】 2層バルコニー形式
【最大視距離】 約18.5m
□**舞台**
【プロセニアム】幅 15.0m
高さ 8.1m
【舞台寸法】
全幅 34m

奥行 15.1m(舞台前端～ホリゾント幕まで)
すのこ高さ 18.5m
【舞台レベル】80cm
【舞台階】 7階
【搬入ELV】
カゴ内径 W6.0m×D2.5m×H3.0m
積載過重 4500kg

【搬入ヤード】地下 1
11t車
□**楽屋**
楽屋室数 7室(小
□**舞台設備**
【吊物機構】
緞帳 引割緞



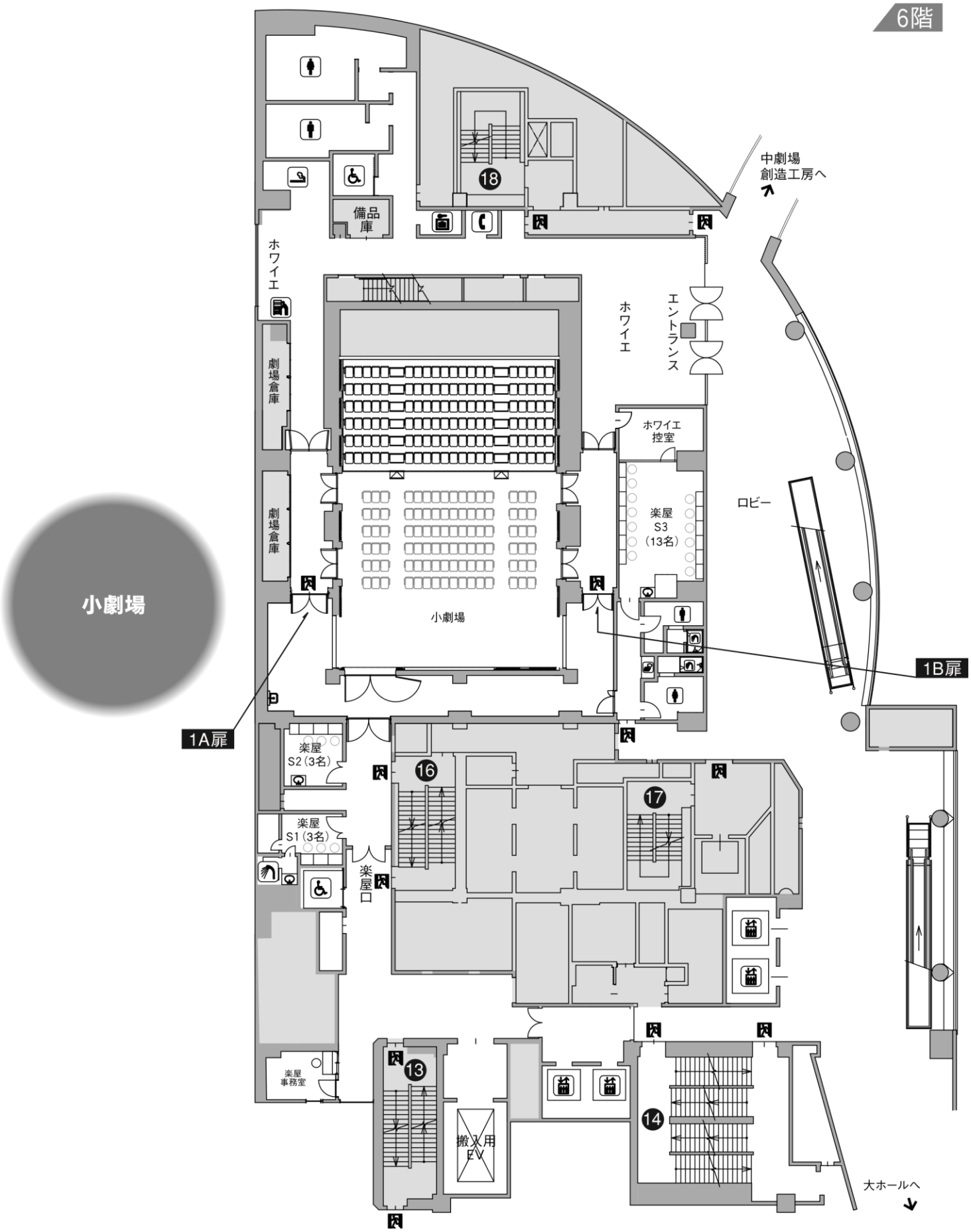
7階

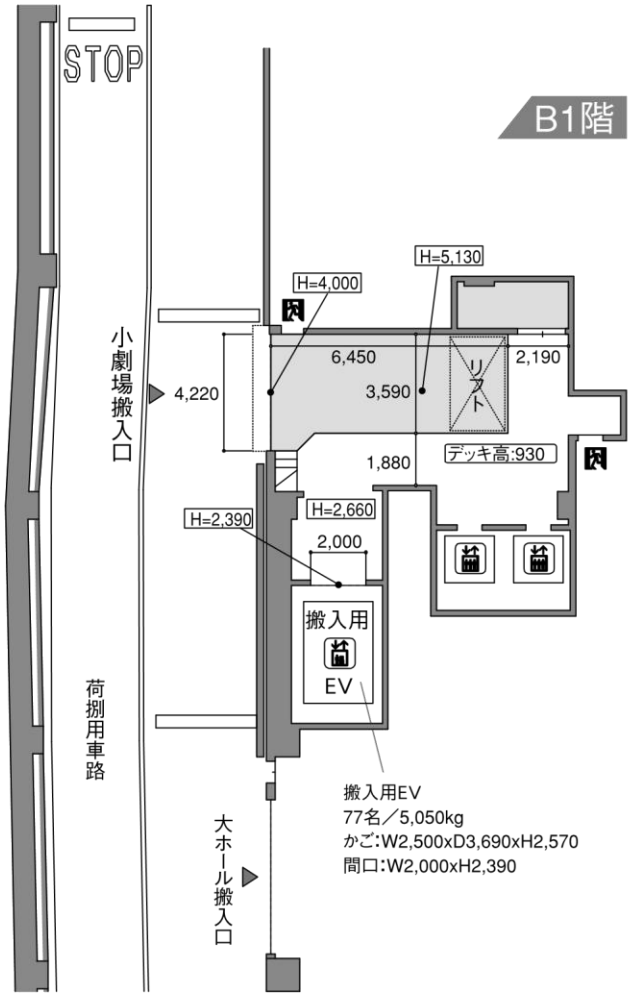


8階

19 20 …非常階段

階（プラットフォームあり） 1台分の留め置きスペース 5室、中1室、大1室） 帳　1式（電動）	道具バトン　32本（電動17手動15） ライトブリッジ　3基 サスペンションライト　1本（電動） UHL　1本（電動） 東西ライトバトン　上・下手各4本（電動） 1点吊　4台（可動式、電動） プロセニアムバトン　1本（電動）	客席ライト　1本（電動） 【床機構】 前舞台迫り　1基 切り穴　9箇所 切り穴迫り　2台（可動式） 【舞台照明設備】 電源容量　750KVA	調光機台数　3KW　496台 6KW　75台 ND台数　6KW　59台 調光操作卓　ムーブフェード方式 デジタルメモリー調光卓 【舞台音響設備】 音響調整卓　フルデジタルミキシングコンソール


6階
小劇場
中劇場
創造工房へ
備品
庫
ホワイエ
劇場倉庫
劇場倉庫
ホワイエ
エントランス
ホワイエ
控室
楽屋
S3
（13名）
ロビー
小劇場
1B扉
1A扉
楽屋
S2（3名）
楽屋
S1（3名）
楽屋
口
楽屋
事務室
搬入用
EV
大ホールへ



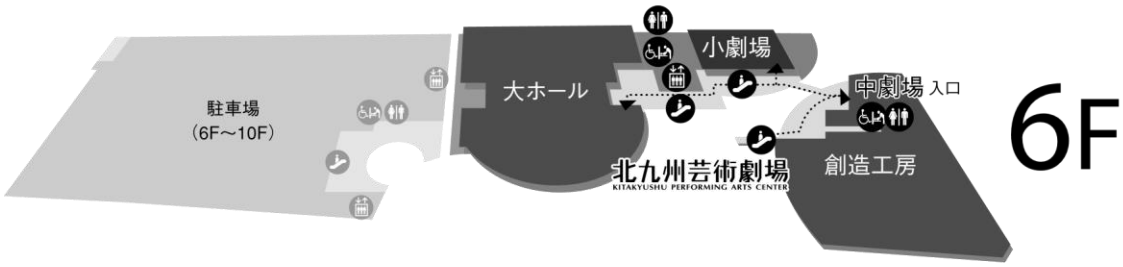
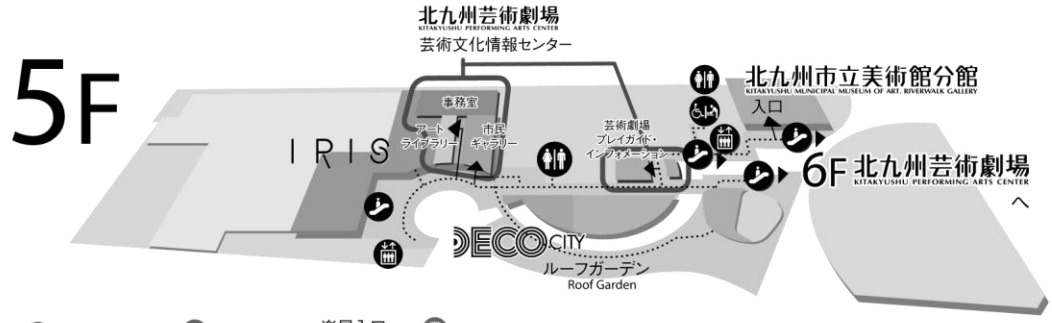
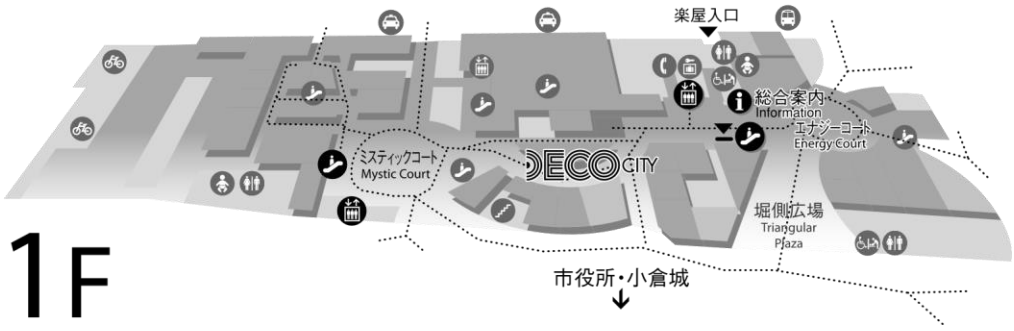
□**ホール形式**

平土間型ホール

□**ホール**

面積	約180平米(W11m×D17m)
収容人員	96～216席
段床形式時	96席ロールバックチェアー
高さ	7.8m(すのこまで)
	7.5m(バトン下まで)
【舞台階】	6階
【搬入ELV】	
カゴ内径	W2.5m×D3.7m×H2.6m
出入口	W2.0m×H2.4m
積載過重	5050kg
【搬入ヤード】	地下1階(プラットフォームあり)
	4t車1台分の留め

□**舞台設備**

【吊物機構】	
道具バトン	**11本(電動ドラム巻取式)**
ライトバトン	**5本(電動ドラム巻取式)**
ホリゾント幕	1式(巻取式、電動)
スクリーン	1式(張込式、電動)
【舞台照明設備】	
電源容量	240KVA
調光機台数	3KW　160台
ND台数	6KW　8台
調光操作卓	ムーブフェード方式
	デジタルメモリー調光卓
	(プリセットフェーダー有)
【舞台音響設備】	
音響調整卓	アナログコンソール

⑬⑭⑯⑰⑱…非常階段